

「お願いです。2類から5類へ変更してください。

目下の検討状況はどうなってますか？」

令和4年3月15日

●コロナうんざりしてるさんからの質問

お願いです。早くコロナを5類にしてください。また、目下の検討状況はどうなっていますか？首相は2/17の会見で「仮にこの新型コロナウイルス感染症を5類にした場合、例えば健康状態の報告・把握、あるいは外出自粛等の要請、入院措置、こうしたことができなくなるということがあります。今、まだ感染拡大の心配が世の中で感じられている中であって、このタイミングでこの分類を変更するという事については、現実的ではないのではないかと思います」（首相官邸ホームページより）と述べ、慎重な考えを崩していません。果たして、本当に岸田首相は5類変更をしてくれるのでしょうか？正直言って岸田首相にその決断はできないようにも思えます。おそらく専門家が反対すると思います。それを押し退けて政治的判断でやれるのでしょうか？報道各社の世論調査でも5類にするべきが2類相当維持派を上回る結果となっています。これが民意です。ぜひお願いします。

●西田昌司の答え

私も5類に変更すべきと思いますし、政府もその準備をしているはずで
す。岸田総理は2月17日時点では慎重であったかもしれませんが、もうすぐ一ヶ月が経過しますし、状況は変わってきています。

昨日の党大会においても岸田総理は感染者が減ってきている旨をおっしゃっていましたが、3回目のワクチン接種率は低いながらもまだまだ増えており、感染者数だけでなく重症者数も減っています。最近経口治療薬も登場し、たとえ感染しても薬を飲んで2~3日も寝れば治ってしまうのです

から、もはや季節性インフルエンザと変わりありません。経口治療薬の供給体制が整った時点で、2類から5類に変えることになるでしょう。

私は今年の1月、宮沢孝幸京都大学ウイルス・再生医科学研究所附属感染症モデル研究センター准教授や藤井聡京都大学大学院工学科教授とともに山際大志朗新型コロナ対策・健康危機管理担当大臣を訪ねて、様々な提言をいたしました。2類から5類に変えないと日本経済だけが世界から取り残されてしまいます（現時点でコロナ、コロナと騒いでいるのは日本だけです）し、オミクロン株は感染力は強くとも重症化リスクは低い等を伝えたところ、山際大臣も私と基本的には同じ考えでしたが、岸田総理と同様にタイミング（感染者数減、重症者数減、空き病床数の余裕確保、3回目ワクチンの普及、経口治療薬の普及）を待つべきという慎重さも示されました。

国民の過半が2類から5類への変更を望んでいる一方、国民の過半がまん延防止措置を支持するという、矛盾したアンケート結果が出ています。すなわち、国民の側も混乱しているのですし、本来であれば政府が国民に正しい情報を伝えて混乱を収束させなければなりません。しかし、政府が国民に真実を伝えないのみならず、マスコミも徒にコロナの恐怖を煽るものですから、正しい方向転換ができないのです。

2類から5類への変更が本来あるべき姿ですが、それをやってしまうとマスコミに叩かれてかえって混乱することも考えられますし、そのことを心配して岸田総理も英断を下せないのでしょう。

岸田総理におかれましては、国民やマスコミからの批判に躊躇することなく前に進んでいただきたいところですが、これは岸田総理の持ち味でもあります。安倍総理であれば自らの責任で英断を下されたかもしれませんが、「聞く力」をモットーとされる岸田総理は多くの方が納得する状況になるまで待たざるをえないのでしょう。でも、そんな状況ももうすぐそこにあります。

どうかもうしばらくお待ちください。

反訳：ウッキーさん

Copyright：週刊西田 <http://www.shukannishida.jp>